

事業番号	10 04 09	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	有料道路の利用者負担軽減事業費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	道路建設課	
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 2 暮らしを支える道路網の整備			E-mail	michiken@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H26 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	日常的に有料道路を通行する利用者の経済的負担を軽減する。	
現状(予算編成時)	三才山トンネル有料道路、新和田トンネル有料道路、平井寺トンネル有料道路、白馬長野有料道路の4区間において、通勤・通学・通院等日常的に有料道路を通行する利用者の経済的負担が大きくなっている。	
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他) 県民との協働による実施：実施は困難	【左記の説明、根拠法令等】 長野県道路公社の管理する有料道路であり、県は施策内容に深く関与している。

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)					
	日常的に有料道路を通行する利用者の経済的負担を軽減する。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初) (決算)		H27 (当初)
有料道路利用者の負担軽減	助成金	日常的に有料道路を通行する利用者の負担軽減を図る市町村に対し、軽減にかかる費用の一部(通行料金の2割相当額)を助成	101,100	34,986	76,325	
			合計	101,100	34,986	76,325

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度	成果目標の達成状況									
	予算額	前年度繰越			-	0	項目	H25末(実績)	H26			H27目標			
		当初予算			101,100	76,325			目標	成果	達成状況				
		補正予算			-41,100				利用者負担軽減実施	-	4区間		4区間	達成	-
		合計(A)	0	0	60,000	76,325			事業の利用台数(販売枚数)	-	-		-	-	104万台
	Aの財源	一般財源			60,000	76,325									
		県債													
		国庫支出金													
		その他	0	0	0	0									
		決算額(B)			34,986										
概算人件費		職員数(人)			1.13	1.13									
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	0	0	9,332	9,332										

目標に対する成果の状況	4区間で事業を実施した。事業を活用している市町村を対象に調査したところ、一定の評価を得ている。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成27年度以降は、成果目標を台数(枚数)に切り替えるとともに、実施市町村等から意見をお聞きし、必要に応じて事業内容を検討していきたい。
--------------------	---